

# 生涯学習グループ

## 家庭の教育力の向上に向けて ～おとうさんの子育てウィーク『親子体験教室』～

「お金をかけなくても、楽しく快適にキャンプができます。ぜひ親子でアウトドアへ…」



講師の高柳盛芳さん（群馬の達人：群馬県観光局認定）は、参加した親子に熱く語りかけました。会場の旧昭和村第一保育園跡地では、笑顔いっぱいの親子が、青空の下、焚き火でパンを焼いたり、ロープワークを駆使してテントを作ったりして、アウトドアでの活動を満喫しました。

『親子体験教室』は、親子が触れ合うことや父親の積極的な子育てへの参加の大切さについて再認識することを重視しています。親子で五感を働かせながら全身を使って一緒に遊んだり、ともに考えながらものを作ったりする活動により、子どもの「生活の中で工夫したり創造したりする力」を伸ばすことができます。

また、参加した親子は、わからないことや困ったことなどを、他の親子と教え合い、助け合いながら活動することにより、人の心の温かさを実感することもできます。

今回は、講師の他、利根沼田地域で体験活動等を推進している方々にも参加していただき、グループごとの活動のサポートをしていただきました。利根沼田地域全体に子育て支援のネットワークが広がるきっかけになればと考えています。

### ロープワークに挑戦！



ビニールシート1枚でも、工夫次第でこんなに素敵なテントの完成です。

講師の他、父親クラブ等で活動している指導員のサポートで、多くの親子が、楽しく交流しながら体験できました。



### 焚き火にチャレンジ！



焚き火の薪は、平行に並べると、火持ちがよく、火力も抜群です。木の枝で、パンを焼きました。

### ◇ 参加者の声

○ 参加した子どもの声  
 「すぐにでも、アウトドアで料理をしたい。」  
 「おとうさんとキャンプをしたい。」  
 「ロープワークは、いろいろと役立つことがわかった。」  
 「焚き火でパンが焼けて驚いた。」

○ 参加した親の声  
 「体験したことを応用して、また子どもとやってみたい。」  
 「普段、子どもと接することが少ないので大変よい体験だった。」  
 「子どもが、肌で感じて学べたところがよかった。」  
 「工夫次第で、親子で楽しく体験できることがわかった。」  
 「身近なものでテントなどができるので、災害時にも役立てられると思った。」

### ◇ 今後に向けて

利根教育事務所では、『親子体験教室』の参加者や関わったあらゆる方々が、新たなつながりを持ち、活動を広げるなど、地域全体で子どもを見守り、育てる機運が高まることを期待しています。また、今後も、家庭の教育力の向上に向けて、子育てに関する学習機会や子育て支援の情報提供の充実を図っていきたいと考えています。